

機械器具 12 理学診療用器具
一般医療機器 温熱用パック JMDNコード 37240010
ミナトGパック

【禁忌・禁止】

次のような人には使用しないこと

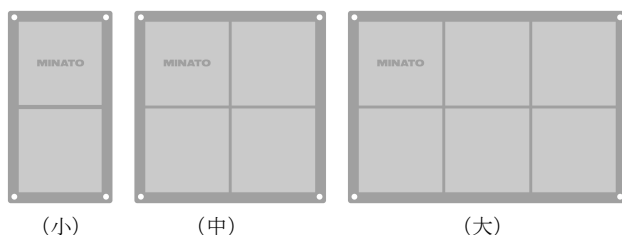
- ・ 心臓疾患のある人
- ・ 有熱性疾患、化膿性疾患
- ・ 感染症、悪性腫瘍
- ・ 急性炎症、急性疾患
- ・ 極度の衰弱時
- ・ 知覚障害、皮膚疾患のある人
- ・ アトピーなどによる知覚、皮膚過敏症
- ・ 妊婦、もしくは妊娠の可能性がある人
- ・ 乳幼児

【形状・構造及び原理等】

1) 概要 **

本品は、高吸水性樹脂と水で構成される保温ゲルを外装生地で封止したパックである。加熱装置で加温した本品をタオル等に包み、患部に当てて消炎鎮痛処置(温熱治療)を行う。

2) 外観



3) 寸法及び質量 *

	寸法	質量
ミナトGパック(小)	180×330(mm)	390g
ミナトGパック(中)	330×330(mm)	765g
ミナトGパック(大)	475×330(mm)	1140g

4) 原理 **

加熱装置で加温した本品の熱量を利用し、患部を温める。

【使用目的又は効果】

温熱効果

【使用方法等】

【使用前の準備】

- 1) 本品に破損がないことを確認する。

【使用中の操作】 **

- 2) 本品を加熱装置に入れ、十分に加温する。
- 3) 十分に加温された本品を取り出し、内容物の流出がないか確認する。
- 4) 本品をタオルなどに包み、温度を調整し、患部に装着する。

【使用後の手順】 **

- 5) 治療が終了したら、本品を加熱装置に戻す。

<使用方法に関連する使用上の注意> **

- 1) 本品を加熱装置より取り出すときにはやけどをしないように十分注意して使用すること。取り出す際には、先端の鋭いものを使用したり、吊り穴を強く引っ張らないこと。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意事項> **

- 1) 内容物が漏れているときは使用しないこと。
- 2) 体の下に敷いて使用しないこと。
- 3) 加温させる時は、湯煎、保温庫で行うこと。
- 4) 湿式ホットパック装置で加温する場合、加温させる湯に薬品を入れないこと。
- 5) 冷やして使用しないこと。

<その他の注意> **

- 1) かゆみ、かぶれなどの症状が現れた場合は使用を中止すること。
- 2) 傷、かぶれのある部位には使用しないこと。
- 3) 本品の温度が高くなりすぎないように注意すること。
- 4) 長時間使用していない場合には、表面に傷、劣化等がないことを確認し、正常に使用できることを確認すること。
- 5) 使い捨てカイロや治療部位および治療部位近くの金属類は外して使用すること。
- 6) 治療時に本品がタオル等からずれないように注意すること。
- 7) 本品を当てる部位の温度感覚が鈍っているときは、やけどを起こしやすいので注意すること。

【保管方法及び有効期間等】 *

<保管方法>

- 1) 保管条件
周囲温度 -10～60℃
相対湿度 10～95%
気圧 700～1060hPa
- 2) 長時間使用しない場合は、表面の水分をふき取り、清浄にして直射日光、高温、極寒、多湿を避け、常温で保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

氏名又は名称:製造販売業者 ミナト医科学株式会社
製造業者 ミナト医科学株式会社
電話番号:06(6303)7161 FAX番号:06(6303)9765

取扱説明書を必ずご参照ください。